

〈セミナーのご案内〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回				
覧				

ニューキャンパスシリーズ 38(通算 419 回)

2009 年 4 月 27 日(月)

大学責務の具体化方策

キャンパス・ハラスメント対策の最新動向

～セクハラ・アカハラ防止対策の進化／相談対応システム／委員会活動の実際～

- ※ セクハラ防止からキャンパス・ハラスメント防止へ／防止委員会の運営／規程改正
- ※ セクハラとは／性暴力とセクハラ／組織の責務／相談の留意点／防止体制に必要な要素
- ※ 取組の前提／規程・ガイドライン／「調整」という解決／学生、職員への予防活動

● 講師陣 ●

阿部 英樹 氏 / 中京大学教授・キャンパス・ハラスメント防止委員長
 北仲 千里 氏 / 広島大学ハラスメント相談室准教授、
 フェミニストサポートセンター東海 副理事長
 吉武 清實 氏 / 東北大学高等教育開発推進センター教授、学生相談所相談員、
 ハラスメント全学学生相談窓口相談員

2009 年 4 月 27 日(月) 剛堂会館 会議室 (東京・麹町)

地域科学研究会
高等教育情報センター

日 時：2009 年 4 月 27 日(月) 10:30～16:50
 会 場：剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)
 千代田紀尾井町 3-27 03-3234-7362

アクセス：東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より
 徒歩 4 分、または JR 中央・総武線「四ツ谷
 駅」麹町口より徒歩 10 分
 ※会場の地図及び受講証を送付しますので、
 必ずご確認ください。

参加費：A. ご一名 (資料代込) 39,000 円 (消費税込)
 B. メディア参加 (資料・カセットテープ送付) 40,000 円 (送料、消費税込)

※参加費の払い戻しはしませんので、申し込まれた方の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。

申込方法：参加申込書に所要事項を記入のうえ
 FAX または E-mail にてご送付ください。
 支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
 郵便振替 00110-8-81660
 全ての口座名<(株)地域科学研究会>
 ※ ご請求なき場合は振込受領書を領収書に
 代えさせていただきます。

申 込 先：地域科学研究会・高等教育情報センター
 東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
 Tel: 03 (3234) 1231 / Fax: 03 (3234) 4993
 E-mail: kkj@chiikagaku-k.co.jp
 URL: http://www.chiikagaku-k.co.jp/

☆FD・SD 及び BD 研修の本格化に伴い、2007 年から受講・修了証明書を発行しております。

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

ニューキャンパスシリーズ 38
 キャンパス・ハラスメント対策の最新動向

2009 年 月 日
 当日参加 メディア参加
 (□に✓印を入れてください)

勤務先 _____

所在地 〒 _____

TEL _____

FAX _____

連絡部課・担当者 _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

〈通信欄〉支払方法 (郵便振替・当日払い・銀行振込) 必要書類 [請求書 見積書]

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

キャンパス・ハラスメント対策の最新動向

2009年4月27日(月)

時間	講義項目
10:30 ～ 12:00	<p>□[中京大学]キャンパス・ハラスメント防止委員会の活動 ～防止対策の強化と今後の課題～</p> <p style="text-align: right;">中京大学 阿部 英樹</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. セクシュアル・ハラスメント防止委員会としての活動 <ol style="list-style-type: none"> (1) 中京大学の概要 (2) セクシュアル・ハラスメント防止規程、同防止ガイドラインについて (3) セクシュアル・ハラスメント防止委員会の運営と問題点 2. セクシュアル・ハラスメント防止からキャンパス・ハラスメント防止へ <ol style="list-style-type: none"> (1) ハラスメント防止対策強化の背景 (2) ハラスメント防止規則改正の過程 (3) キャンパス・ハラスメント防止規程、同防止ガイドラインについて 3. キャンパス・ハラスメント防止委員会の運営と問題点 <ol style="list-style-type: none"> (1) キャンパス・ハラスメント防止委員会としての1年間の活動 (2) 学生向けパンフレットの作成 (3) 現状における問題点と今後の課題 <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
13:00 ～ 15:00	<p>□ 大学組織におけるセクシュアル・ハラスメント問題 ～具体的なケース対応、解決のポイント～</p> <p style="text-align: right;">広島大学 北仲 千里</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. なぜ、組織がハラスメント問題に取り組む必要があるのか 2. セクシュアル・ハラスメント概念の誤解を解く <ol style="list-style-type: none"> (1) セクシュアル・ハラスメント概念の重要ポイント (痴漢とSHとの違い) (2) セクシュアル・ハラスメントの被害 3. 性暴力という問題を掘りさげて考える <ol style="list-style-type: none"> (1) 性暴力の定義の変化 (2) 性暴力の被害 (3) 加害者研究 4. 実際にどんなケースが起こるのか <ol style="list-style-type: none"> (1) 誰の間で? どんなことが? (2) 各ケースをどう解決すべきなのか? (3) ケース対応時におきがちなお問題 5. セクシュアル・ハラスメント防止体制に必要な要素とは <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
15:10 ～ 16:50	<p>□ アカデミック・ハラスメント防止・相談・対応体制の整備 ～相談・対応(解決)システムの実際～</p> <p style="text-align: right;">東北大学 吉武 清實</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 取り組みの前提 <ol style="list-style-type: none"> (1) 問題の理解、位置づけ (2) 実態把握 2. 相談・対応システム <ol style="list-style-type: none"> (1) 規程・ガイドライン: ハラスメントの定義と適用範囲 (2) 組織: 対策委員会、相談窓口、解決の種類と委員会 (3) 相談と申し立て 3. 対応(解決)システム <ol style="list-style-type: none"> (1) 対応・解決の流れ (2) 「調整」という解決、調査による解決 (3) 二次被害、加害の防止と保護措置 4. 予防活動 <ol style="list-style-type: none"> (1) 学生向け (2) 職員向け <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>

※キャンパスセクシュアルハラスメント全国ネットワーク、またはアカデミック・ハラスメントをなくすネットワークの個人会員の方は特割いたしますので、お申し込みの際にお申し出下さい。